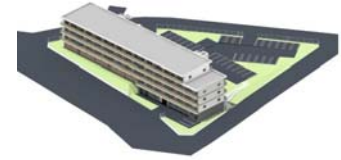


CASBEE® - 建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版 | 使用評価ソフト: osk_CASBEE-BD_NC_2014(v.1.23)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)西日本建設業保証(株) 枚方清和寮	階数	地上5F
建設地	枚方市香里ヶ丘8丁目8番	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防	平均居住人員	105 人
気候区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日	2016年2月1日
敷地面積	3,379 m ²	作成者	村本建設一級建築士事務所 上
建築面積	830 m ²	確認日	2016年3月11日
延床面積	3,258 m ²	確認者	村本建設一級建築士事務所 中野



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ 温暖化影響チャート	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.2 ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>★★★★★</p> <p>標準計算</p> <p>①参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)</p> <p>②建築物の取組み: 49%</p> <p>③上記+②以外の: 49%</p> <p>④上記+: 49%</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。</p>	<p>Q2 サービス性能: 5</p> <p>Q1 室内環境: 3</p> <p>Q3 室外環境(敷地内): 4</p> <p>LR1 エネルギー: 3</p> <p>LR2 資源・マテリアル: 3</p> <p>LR3 敷地外環境: 3</p>

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質 Qのスコア = 2.8</p>		
<p>Q1 室内環境 Q1のスコア = 2.7</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア = 2.7</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア = 3.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性 LRのスコア = 3.5</p>		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア = 3.8</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア = 2.9</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア = 3.7</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>敷地南東角の3m程低い敷地形状を活かした計画とし、また、中層の計画とすることでボリューム感を抑え、近隣住宅環境へ圧迫感の少ない様配慮した。</p>	<p>その他</p> <p>特になし</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>全戸を南向きに配置し、日当たりの良い住居環境を作った。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>防犯に配慮し、地上に面する部分には住戸を配置していない。2階の住戸配置階については、地上に接する部分はトランクルームとすると共に廊下面は上階スラブ下まで面格子を設けて防犯について配慮した。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>緑地計画については、大阪府緑化条例を満足しつつ、入居者によって行われる管理を考慮し、落葉や花の咲かない常緑樹を選択した。北側に大きな外構空間を確保し敷地の緑地比率も高め、既存公園との一体感を持たせるよ</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>加圧給水装置のモータ制御にインバータ回路付き(高効率機器)を採用しエネルギーの削減を図った。全ての範囲にLED(高効率・長寿命)を採用しエネルギーの削減に配慮した。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>躯体と仕上材の分別がしやすいGL工法を採用した。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>建物を南側、駐車場を北側に大きくすることで、北に隣接する公園に建物の圧迫感を与えず空間に一体性を出すと共に、周辺道路の交通渋滞緩和に配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

大阪府建築物環境配慮評価システム 2015年版

大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H27-0120

Osakafu-新築・既存 2015V1.03

【建物概要】	建物名称	(仮称)西日本建設業保証(株) 枚方清和寮					
	建設地	枚方市香里ヶ丘8丁目8番					
	用途/区分	集合住宅					
【評価結果】	CASBEE 総合評価					B+	
	CO2削減					5	
	省エネ対策					3	
	みどり・ヒート アイランド対策					3	
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						対象外	

【評価項目】				
省エネルギー対策		① CO2削減		
省エネルギー対策		② 省エネ対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	5.0	5	
② 省エネ対策	外皮性能	CASBEE「Q1-2. 1. 2」 のスコアによる評価	建物全体 3.0	3
			住戸・宿泊 3.0	
	建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	4.6	
	効率的運用	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価	3.0	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価	2.2	
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	—	
みどり ヒートアイランド対策		③ みどり・ヒートアイランド対策		
項目	評価内容	スコア	評価	
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3	
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0		
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0		
その他				
先進的技術の導入	技術の名称	考慮事項		
特に配慮した事項				